

すこやかハート北九州

保健福祉の情報をお伝えします

5月は孤独・孤立対策強化月間です

孤独・孤立は誰にでも起こり得るもの

単身世帯の増加や働き方の多様化などにより、人と人とのつながりが薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況になっています。

孤独・孤立を正しく知ろう

孤独・孤立は、社会環境の変化により当事者が孤独・孤立を感じざるを得ない状況となるもので、個人の自助努力に委ねられるべき問題ではなく、社会全体で対応すべき問題です。

危険生物にご注意ください!!

セアカゴケグモ

ここ数年、特定外来生物であるセアカゴケグモが市内で多数発見されています。毒を持っているため発見しても絶対に触れないようにしてください。

特徴

大きさは約1cm。色は黒く、背中とおなかには赤い模様がある。



背中側

こんなところにいます!

- 自動販売機の下
- 側溝
- 遊具・ベンチの裏
- プランター
- カラーコーン など

屋外で作業をする際は、必ず軍手をしてください。

もしかまれたら

かまれると、針で刺されたように痛くなったり赤く腫れたりします。かまれた部分は水で洗い、氷で冷やすようにして、必要に応じて医療機関を受診してください。



▲詳細はコチラ

問 保健所東部生活衛生課(門司区・小倉北区・小倉南区) ☎522・8728
保健所西部生活衛生課(若松区・八幡東区・八幡西区・戸畑区) ☎622・4614

蚊・マダニ

春から秋にかけて、蚊やマダニなどの虫が活発に活動します。蚊やマダニなどの虫に刺されると感染症にかかることがあるため、注意が必要です。

対策① 蚊の発生を抑える

デングウイルスなどの感染症を媒介する蚊は、植木鉢の受け皿や空き缶等にたまった水などに産卵します。家の周囲の不要な水たまりは除去しましょう。

対策② 蚊・マダニに刺されない

● 屋外では、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴を着用するなど、肌の露出を少なくする

● DEETやイカリジンの成分を含む虫除け剤を使用する(蚊には蚊取り線香も有効) など

これらの対策で、蚊やマダニから身を守りましょう。



▲詳細(蚊)はコチラ



▲詳細(マダニ)はコチラ

問 保健所保健企画課 ☎522・5721



▲北九州市の取り組み



▲孤独・孤立に寄り添う光の妖精「ヒカリン」
出典:内閣府孤独・孤立対策推進室ウェブサイト

北九州市では、「支援を求める声を上げやすい・声を受け止める・声をかけやすい社会」に向けて孤独・孤立対策の普及啓発に取り組んでいます。

この機会に、孤独・孤立対策について理解を深め、一緒に「孤独・孤立を生まない社会づくり」に取り組まませんか?

問 保健福祉局地域福祉推進課 ☎582・2060

市政フラッシュ

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

子ども図書館のマスコットキャラクターが誕生!

子ども図書館(小倉北区域)に、マスコットキャラクター「**ヨンダ・コト・アール**(仮称)」が誕生しました。

北九州市在住の絵本作家・アラアキリヨウスケさんが提供してくれたキャラクターで、子どもたちに読書の楽しさや大切さを伝えるために生まれました。

今後、子ども図書館のさまざまなイベントの広報、新刊本のお知らせなどに広く活用していく予定です。



ヨンダ・コト・アール

北九州市 子ども図書館

問 子ども図書館 ☎571・0011

北九州市が「コンテンツ地方創生拠点」の第1弾に選定されました!

3月、国が推進するクールジャパン戦略(漫画やアニメなどのクールジャパン関連産業の海外展開や地方創生の推進)の一環として「**コンテンツ地方創生拠点**」の選定が行われ、北九州市が全国23拠点の一つに選ばれました。

評価された北九州市の取り組み

- 漫画ミュージアムやあるあるCityなどを拠点とした地域活性化・にぎわい創出
- 昨年10回目を迎えた九州最大級のイベント「北九州ポップカルチャーフェスティバル」の開催
- 全国に先駆けて取り組んできたフィルム・コミッション事業や北九州国際映画祭を通じた映画の街づくり

市では、国と連携してこれらの取り組みを加速させることで、関係・交流人口の拡大と地域経済のさらなる活性化に取り組んでいきます。



▲キャプテンハーロック像(小倉駅北側)



▲市内映画ロケでの爆破シーン

問 都市ブランド創造局MICE・メディア芸術課 ☎551・8152

